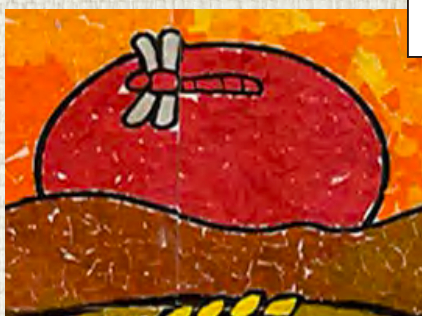




＼ 議 会 が グ ッ と 近 く な る ! ／

# つばめ市議会 NOTEBOOK

No.83  
2025.11.1



赤とんぼ  
夕焼け小焼けの  
赤とんぼ  
食べられて見たのは  
いつの日か



発行：新潟県燕市議会 企画編集：議会広報等特別委員会





決算については、  
広報つばめ11月号  
もご覧ください

# 質疑で深まる 決算審査

令和6年度の各会計決算について、質疑を通して細かく審査が行われました。果たして、令和6年度予算は市民の皆さんのためにどのように使われたのか？審査の様子は、インターネットでも配信しています。ぜひご覧ください。



映像配信は  
こちらから



## 暮らしを創る 生活・まちづくり

 **男女の出会いの場をサポート**

男女の出会いサポート事業

2261万円

**問** 世話焼き活動研修会の効果は。

**答** 研修会は3回実施し、参加者から婚活ボランティアの登録があった。今後は婚活事業実行委員会や結婚相談会の相談員としても参画いただく予定である。

 **PR大使が市の魅力を発信**

シティプロモーション事業

906万円

**問** PR大使の活動は市の魅力発信にどう貢献しているのか。

**答** 各PR大使は市が依頼した事業に参加し、市の魅力発信を行っている。SNSフォロワー数や市民意識調査、移住促進にも効果が見られ、地域のPRに貢献したと考える。

## 学ぶ育てる 子育て・教育

 **家族の大切さや子育ての喜びを**

こどもから贈る「ありがと」のプレゼント」事業

318万円

**問** この取り組みを通じて、子供たちと家族にどのような効果があったのか伺う。

**答** プレゼントをもらう家族からは、「子供の成長を感じられるいい機会となった」「子育てをしてきて良かったなと改めて実感でき、子供からのプレゼントに嬉

しくて涙が出た」との声もあった。  
(写真目)

 **子供たちの豊かな感性を育むために**

子育て支援施設魅力向上事業

84万円 出張児童館事業(こどもの森)分

**問** 「こどもの森」による出張児童館事業について、参加者の反応や事業の目的に照らした成果について伺う。

者



**A**働きやすい職場づくりへの取り組み、子育ての環境や移住体験ツアーなどいろいろな情報が満載です

## 移住・定住の促進 住宅費を補助

つばめぐらし・定住促進事業

3641万円

**問** 市内就職により住宅費補助金を受けた方が前年度よりも大きく増加している。利用者の特徴はどうか。

**答** 新規で22件の利用があり、全て単身世帯で、うち20代が19名、外国人が2名である。県内10市町村から移住し、長岡市7名、新潟市5名などとなっている。(写真A)

## まずは木造住宅耐震診断を！

木造住宅耐震化事業 994万円

**問** 木造住宅耐震化事業の執行率が低い理由を伺う。

**答** 製造業・卸売業・小売業・飲食業・サービス業がプラス。建設業はマイナスとなっている。製造業の増減内訳では、法人のうち4割は増減なし、減少した法人数が3割、増加した法人数は3倍強だった。

## 企業業績の伸長の詳細は

法人市民税 8億9673万円

**問** どの業種が伸びているのか。

**答** 製造業・卸売業・小売業・飲食業・サービス業がプラス。建設業はマイナスとなっている。

**答** 出張児童館の期間中、70回のイベントを開催し、延べ8512名の参加があった。子供が防災に興味を持つことができた」「また機会があれば、こどもの森のイベントに参加したい」など肯定的な声を多数いただいた。

## 定員超過の児童クラブがあるようだが

児童クラブ運営事業 3億8496万円

**問** 児童クラブは定員と通年利用を比較して燕南、吉田、分水小学校でこれを上回る。定員は児童福祉法により面積から割り出されていると思うが、どう考えるか。

**答** 定員については指摘のとおりだが、通年利用者数を見るとこれを下回っている。体育館にもエアコンが入り、学校併設となっているところでは、体育館や図書館も利用している。活動も休憩を十分取るよう配慮している。



**B**3歳から家族へ、花束と一緒に家族に宛てた手紙や似顔絵が手渡されました

## 家事や育児等の支援

子育て世帯訪問支援事業 9万円

**問** 令和6年度の新規事業だが、執行率が低い要因は何か。

**答** 本事業は国の補助事業であり、国のガイドラインにより対象者が限定されていることが要因である。



# 働く魅せる産業・観光

## 香港の旅行会社への新たな営業

インバウンド事業 305万円

**問** 新たに香港の旅行会社にプロモーションを実施したとのことだが、どのような反応だったのか伺う。

**答** 7社にプロモーションをしたが、燕市の認知度はまだまだ低い状況。香港の旅行会社は、インバウンド観光への補助金があるかどうかに興味を持っていた。また、交通アクセス状況も気にしていた。

## 除雪作業の効率化に向けて

GPS除雪稼働管理システム導入委託料（除排雪対策事業費） 2109万円

**問** システム導入の成果と課題は。

**答** 除雪車の位置を正確に把握できるようになり、市民からの問い合わせにも迅速な対応が可能になった。また、除雪車の委託料の算定においても自動集計に

より、業務量の削減が図れた。課題として、除雪オペレーターのGPS端末の操作ミスが幾つかあり、研修会等において操作の徹底をしていく。（写真C）



C どこで除雪作業をしているのか位置情報が把握できます

## トリクロロエチレンの排出抑制

環境負荷低減対策支援事業

1232万円

**問** 申請の大幅な増加の要因を伺う。

**答** 県等の関係機関や、トリクロロエチレンを販売している事業者と連携して、排出抑制やそれに係る支援制度の周知を行っている。成果として市内事業所の排出抑制の意識が高まり、設備改善補助の申請が大幅に増加した。

## 高める守る健康・福祉

### 約8億円を超える基金をどう見ているか

国民健康保険特別会計  
財政調整基金残高

7億9537万円

**問** 基金が約8億円となっているが、この残高についてどう見ているか伺いたい。国保は構造的に収入が少ない人が多く負担率は高い構造となっている。国に對し要望などはあげているのか伺う。

**答** 一人当たりの保険給付費は前年度比104・5%となった。国保税の引き下げを行った令和4年度以降毎年単年度で赤字となっている。基金を最大限に活用しながら、加入者負担の増加

### 女性限定のセット健診の実施

女性の健康づくり応援事業

175万円

**問** 受診日にいろいろセットで受けられるが、なぜ、受診者が少ないのか伺う。

**答** 当初、対象者が節目の年齢に限られていたことと、初めての事業でどのくらい応募が来るのか分からなかった。

# 9月定例会の議決結果

網かけ( )は、賛否が分かれた議案等です。賛成数・反対数、議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。議案等の詳細、過去の賛否内訳も議会ホームページから見るすることができます。

番 号	件 名	審議結果	掲載ページ
令和6年度決算	1 一般会計	○	P2-4
	2 国民健康保険特別会計	○	P4
	3 後期高齢者医療特別会計	○	
	4 介護保険事業特別会計	○	
	5 土地取得特別会計	◎	
	6 下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	◎	
条例	50 公職選挙法の一部を改正する法律及び公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	◎	
	55 施設名称の適正化に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	◎	
	56 職員の育児休業等に関する条例の一部改正	◎	
	57 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	◎	
	58 ガス事業譲渡清算金活用基金条例の一部改正	◎	

番 号	件 名	審議結果	掲載ページ
条例	59 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	○	
	60 都市計画法に基づく開発許可の基準の緩和に関する条例の制定	◎	
	61 下水道条例の一部改正	◎	P7
補正予算	53 一般会計補正予算（第3号）	◎	
	62 一般会計補正予算（第4号）	○	P6-7
	63 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	
	64 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	◎	
	65 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	◎	
	66 下水道事業会計補正予算（第1号）	◎	
その他	51・52 損害賠償の額の決定及び和解	◎	
契約の締結	54 道の駅国上駐車場整備に係る調整池設置工事	◎	
意見書	3 私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書	◎	

◎は全会一致、○は賛成多数

## 各議員の賛否

賛否が分かれた上表の網かけ( )の議案等について、議員別に賛否を公表します。  
※○は賛成、●は反対、欠は欠席、棄は棄権。なお議長（渡邊雄三）は採決には加わらない。

議案番号等	議決結果	合 計			公明党		市 民 ク ラ ブ		日本共産党議員団			創 成								新風みらい			
		賛 成	反 対	棄 権	近藤隆行	渡邊雄三	渡邊広宣	タナカ・キン	土田昇	長井由喜雄	宮路敏裕	岡山秀義	小林由明	齋藤信行	大島靖浩	小林秋光	高橋妙子	稲村隆行	齋藤和也	田澤信行	中山眞二	藤井秀人	田中淑子
認定 1	認定	15	3	0	○	—	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定 2	認定	15	3	0	○	—	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定 3	認定	15	3	0	○	—	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定 4	認定	15	3	0	○	—	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 59	可決	15	3	0	○	—	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 62	可決	15	3	0	○	—	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 63	可決	15	3	0	○	—	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 議会日誌 主な動きをお知らせします

8月 1日	中越地区市議会合同議員研修会
8月 4日	燕市議会ハラスメント等防止条例検討委員会
8月20日	新潟県市議会議長会秋季定期総会
8月28日	新潟県後期高齢者医療広域連合議会
8月29日	議会運営委員会
9月 2日	全員協議会
9月 3日	議会広報等特別委員会
9月 9日	本会議（初日）
9月10日	本会議（2日目）
9月11日	本会議（3日目）
9月12日	議会運営委員会
9月16日	総務文教常任委員会、総務文教常任委員協議会
9月17日	市民厚生常任委員会
9月18日	産業建設常任委員会
9月19日	決算審査特別委員会（1日目）
9月22日	決算審査特別委員会（2日目）
10月 1日～3日	総務文教常任委員会 行政視察
10月 6日～8日	市民厚生常任委員会 行政視察
10月 7日～9日	産業建設常任委員会 行政視察
10月 9日	中越地区市議会議長会
10月14日	議会広報等特別委員会
10月15日	燕市議会ハラスメント等防止条例検討委員会
10月27日～29日	議会運営委員会 行政視察

視察の受け入れ（右側は視察のテーマです）		
8月 7日	埼玉県北本市	つばめ若者会議
10月29日	千葉県鎌ケ谷市	つばめ若者会議



※ここに掲載していない議案も含め、各議案等の議決結果は、5ページをご覧ください。

# 議案に注目！ ズームイン」



**B** 下水道使用料を見直します



下水道使用料  
(市HP)

## Pick Up ▶ 2

### 中高生が利用しやすい 施設に

令和7年度燕市一般会計補正予算（第4号）

燕市学習室整備事業 2110万円

理想の学習スペース創出に向けて

施設空き状況をネット配信するサービスの導入は考えているのか伺う。

答 管理人による電話や窓口での対応を考えている。今後、利用状況も含めてネット等で手軽に空き状況が確認できる環境づくりに努めていきたい。

総

## Pick Up ▶ 3

### 認知症高齢者グループ ホームの整備

令和7年度燕市一般会計補正予算（第4号）

老人保護借置費 介護基盤整備事業費補助金 4150万円

吉田地区での需要見込む

問 施設を新しく整備するに当たり、施設の需要予測について伺う。

答 この施設の整備は、第9期介護保険事業計画に基づくもので、グループホームの待機者は8月1日現在で79名中、吉田地区が36名であり需要があると見込んでいる。

市

### 子ども・子育て支援金制度に伴う改修

令和7年度燕市一般会計補正予算（第4号）

保険年金一般経費 後期高齢システム改修業務委託料 633万円

対応のためシステム改修

問 子ども・子育て支援金制度創設に伴う、後期高齢システム改修の内容について伺う。

答 今回の改修は、市が役割を担う保険料徴収に関するものである。今後、県広域連合において決められる新たな子ども・子育て支援金の料率等の設定に対応し、被保険者へ送付する保険料納入通知書等の変更に必要な改修である。

市





「録画も生中継も!」「スマホやパソコンで!」  
議会の様子が映像で見られます。

燕市議会 議会中継 で検索してください。

# くらしに身近な 「議案のココに

## Pick Up ▶ 1

### 県の交付金を活用し システム導入

令和7年度燕市一般会計補正予算(第4号)

児童クラブ出欠確認等システム導入事業

134万円

#### 保護者の利便性を図る

**問** システムを導入することによるメリットについて伺う。

**答** 現在、保護者から紙で提出されている月ごとの出欠席の予定や急な欠席の電話連絡などが、システム上で児童クラブへ連絡できるようになる。また、児童クラブ側もシステムを通じて保護者へ連絡が取りやすくなる利点がある。保護者等の迎えにより退出した状況が保護者へ通知されるようになり、保護者にとって利便性の高いものになると考えている。(写真A) 総



A システム導入により、児童の状況が把握しやすくなる



### 令和8年5月から 下水道使用料改定

燕市下水道条例の一部改正

令和10年4月まで経過措置

**問** 実施にあたり住民への周知が予定どおりに進んでいるのか、住民の反応について伺う。

**答** ホームページ、広報つばめへの掲載、自治会への回覧チラシ、7月には9会場で行った説明会を開催し、特に使用料改定に関する反対意見等はなく、使用料の改定の必要性について、ご理解いただいたものと認識している。(写真B) 産

### 自治会要望による 消雪井戸の改修

令和7年度燕市一般会計補正予算(第4号)

消雪施設整備事業(工事請負費分)

5000万円

#### 緊急を要する案件


**問** 消雪施設整備事業の消雪井戸の改修について、2か所の自治会から要望とあるが、他にも要望されているところがあるか伺う。

**答** 今、緊急に直す必要があるのは、この2か所である。今シーズン前の点検で確認し増える場合もあるが、今のところは2か所となっている。産

# 13の視点 一般質問

気になるキーワード、  
どれですか？



議員が独自の視点で市に考えを聞く一般質問は今回13名が登壇。  
13のキーワードから興味あるページへどうぞ。議員の解説  も必見です！  
(一般質問全編は各議員のQRコードから録画映像でご覧いただけます)

地域医療構想  
教育について  
再稼働問題  
子育て支援  
定住人口戦略  
がん検診  
人口減対策  
下水道普及率  
学校施設整備  
臨時交付金  
残土利用  
国民健康保険  
熱中症対策

P.14

P.14

P.13

P.13

P.12

P.12

P.11

P.11

P.10

P.10

P.9

P.9

P.8

質問項目▶ 避難行動要支援者名簿

新たな地域医療構想



録画映像

## 地域を一つの病院に！

たかはし たえこ  
高橋妙子

(創成)

答弁 医療介護が一体となり取り組んでいる

問

新たな地域医療構想  
では、今後一層外来

の検討を進めている。

答

オンライン診療の導  
入について燕市医師

会の先生を交えて検討を重  
ねており、拠点型・在宅型

とともに今年度中にトライ  
アル実施に向けた最終段階

問

新潟大学の地域医療  
DX共創イノベーション

構築に努めている。

答

高齢者の個別訪問や  
地域のバックアップ

医療機関との取り組みを実  
施し、セーフティネットの

問

「転ばぬ先の医療」  
推進プロジェクトの

現状は。



急速に進む高齢化  
の中で、医療と介

護の連携強化が喫緊の課  
題となっている。県央医  
療圏の実情に応じた医療  
提供体制を維持するため  
に、医療機関の役割分担  
を明確化し、その機能を生  
かしていくことが重要だ。

答

今年2月に医療法等  
の一部を改正する法

律が閣議決定され、地域医  
療構想調整会議の構成員と  
して市町村が明確化された。  
今後の県央医療圏での議論  
を踏まえ、燕・弥彦地域で  
の適切な医療を効率的に提  
供する仕組みについて、よ  
り積極的に取り組むたい。



2027年秋開院予定  
の新潟県立吉田病院  
の完成予想図  
(新潟県病院局提供)





質問項目▶ 教育について



録画映像

## 信頼できる大人とは

さいとう かずや  
齋藤和也

(創成)



答弁 日々の関わりの中で育む

問

部活動や地域活動の減少に伴い、「礼儀

われている。

答

教育委員会としての

実施はないが、各校

のPTAなどで講師を招いた親子の関わり方に関する講演会などの啓発活動が行われている。

問

信頼できる大人の育成に向け、保護者や地域への啓発・研修は行っているか。

答

各校で工夫して時間を確保している。働き方改革は子供と向き合う時間を生み出すことを目的としており、軽視されていることはない認識している。

問

教員が子供と向き合う時間は十分に確保されているか。

答

各校で工夫して時間を確保している。働

き方改革は子供と向き合う時間を生み出すことを目的としており、軽視されていることはない認識している。

答

部活動は自主的な活動であり、全員参加ではない。礼儀や思いやりは道徳など教育課程全体で計画的に育成しており、今後学習や活動を通じて資質・能力の向上を図っていく考えである。

問

部活動以外で縦の関係を年齢差を生かした学びの取り組みはあるか。

体育祭や生徒会、総合的な学習の時間などで各学年が協力して活動している。地域住民と防災学習に取り組むなど、年齢を超えた交流も実施している。

答

部活動は自主的な活動であり、全員参加ではない。礼儀や思いやりは道徳など教育課程全体で計画的に育成しており、今後学習や活動を通じて資質・能力の向上を図っていく考えである。

礼節」を学ぶ新たな取り組みはあるか。



信頼できる大人とは

質問項目▶ 原発再稼働問題 会計年度任用職員の処遇改善



録画映像

## 意見交換会での市長の発言は

なが い ゆ き お  
長井由喜雄

(日本共産党議員団)



答弁 明確に再稼働に「反対」する旨を発言した



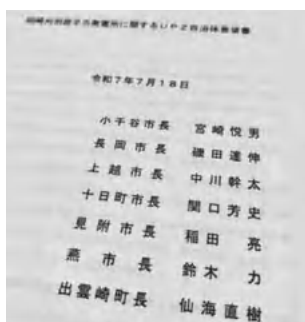
7月18日に原発再稼働に関わる知事主催のブロック懇談会が開かれ、非公開とされたこの場での鈴木市長の主張について聞いた。また、市民の意向把握については市長が「明確に反対している」として「声を把握する考えはない」とした。市長が交代する中でそれだけののだろうか…。

問

新潟・三条・佐渡ブロックの市町村長と花角知事との意見交換会では発言内容は公開されていないが、鈴木市長は原発問題に関して、どのような発言をされたのか伺う。

答

先に結論を申し上げれば再稼働に賛同することはできない。まずは東電の原発事業者としての確信に県民の不信感強い。次に除雪や食料の確保運搬に関し、本当に民間事業者から納得を得た協力を得られるのか。そして国の法整備や医療費の補償制度の必要性。風向きによっては我々はどこに避難すればいいのか、避難計画の実



意見交換会の前には花角知事へ「UPZ自治体要望書」が提出された

効性が不十分だ。さらに国の責任が曖昧な点も気にかかる。「以上、3点の懸念・課題が解消されない限り、燕市長として再稼働に賛同することはできないと考え」と、明確に反対する旨を発言した。

マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークとしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

質問項目▶ ライフステージに応じた切れ目のない子育て支援



録画映像

## 子育て支援を分かりやすく！

こんどうたかゆき  
近藤隆行

(公明党)



答弁 幅広い世代に伝わるよう考えていく

問

「ライフキャリア教育」とは、結婚・出産・

中高生にライフ  
キャリア教育を

答 確かにそのような一覧表があるとは分かりやいと思うので、今後検討する。

が市の見解を伺う。

問

重要な支援などに絞って、ライフステー

ジに応じた支援の一覧表があるとは分かりやすいと思う

答

調査をしたことはないが、今後はやり方

等も含め検討していく。

問

市は子育て支援の認知度の調査をしたことがあるか。

答

調査をしたことはないが、今後はやり方等も含め検討していく。

重要な支援などに絞って、ライフステージに応じた支援の一覧表があるとは分かりやすいと思う

が市の見解を伺う。

答

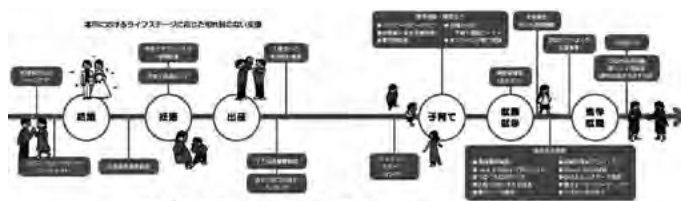
調査をしたことはないが、今後はやり方等も含め検討していく。

重要な支援などに絞って、ライフステージに応じた支援の一覧表があるとは分かりやすいと思う

が市の見解を伺う。

答

調査をしたことはないが、今後はやり方等も含め検討していく。



子育て支援のわかりやすい一覧表の例

充実した子育て支援が燕市にはある。  
支援の一覧表があると、より伝わりやすくなる

大事なことだと認識している。今後先行事例などを研究していく。

市は子育て支援の認知度の調査をしたことがあるか。

調査をしたことはないが、今後はやり方等も含め検討していく。

重要な支援などに絞って、ライフステージに応じた支援の一覧表があるとは分かりやすいと思う

が市の見解を伺う。

答

調査をしたことはないが、今後はやり方等も含め検討していく。

重要な支援などに絞って、ライフステージに応じた支援の一覧表があるとは分かりやすいと思う

が市の見解を伺う。

答

調査をしたことはないが、今後はやり方等も含め検討していく。

重要な支援などに絞って、ライフステージに応じた支援の一覧表があるとは分かりやすいと思う

が市の見解を伺う。

答

調査をしたことはないが、今後はやり方等も含め検討していく。

質問項目▶ 人口減少と定住促進



録画映像

## 人口減少と定住促進の実行性

おおしまやすひろ  
大島靖浩

(創成)



答弁 定住人口戦略において各種施策を展開

問

人口減少対策は全国的な問題である。本市においては各種施策が奏功し、令和6年度は転入数が転出数を上回る。また、本年4月1日現在の1年間の人口減少率は、県内20市中で少ない方から2番目だった。

答

移住体験ツアー、オンライン移住相談及び家賃補助等各種施策を展開し、移住から5年以上経過した世帯の継続率は89%だった。

問

就労支援と人材確保について伺う。

答

市内に所在する高等学校の生徒を対象に地域企業見学ツアーを開催し、令和7年度は21社が受け入れて142人が参加した。また、働きやすい職場環境整備として、工場の遮熱断熱や更衣室等の改修に係る補助を実施し、人材の定着につなげるよう進めている。

問

子育て関連施設の整備状況と利用実績について伺う。

答

屋内子ども遊戯施設「うさぎもちハレラテつばめ」は9月6日にグラ

ンドオープンし、多くの子どもと保護者が利用してにぎわいを見せている。児童

研修館「こどもの森」の利用者は昨年同期と比較して、

8498人の増加だった。

問

子育て関連施設の整備状況と利用実績について伺う。

答

屋内子ども遊戯施設「うさぎもちハレラテつばめ」は9月6日にグラ

ンドオープンし、多くの子どもと保護者が利用してにぎわいを見せている。児童

研修館「こどもの森」の利用者は昨年同期と比較して、

8498人の増加だった。

問

子育て関連施設の整備状況と利用実績について伺う。

人口データ  
(市HP)

燕市の人口推移





マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

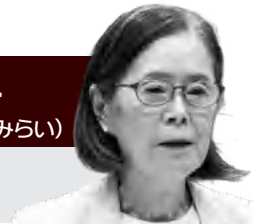
質問項目▶ 女性特有の病気 Jack & Betty プロジェクト



録画映像

## 女性特有のがんに対する対応

たなかよしこ  
田中淑子  
(新風みらい)



答弁 発症は若年化している傾向と認識

**問** 今回残念ながらアメリカでのホームステイが急遽中止になったが、どの様な経緯であったのか、また、今後どのようにしていくのか伺う。

### 海外派遣について

若年年代からがん検診を定期的に受診していただくことが重要で、燕市としては、初めて乳がん検診の対象となる年度末年齢40歳の女性全員に対し、一度に複数の検査が可能な女性セット検診のチラシを送付し、受診勧奨に努めている。がん治療による外見の変化を補完するため、補正具を購入するがん患者に助成金を交付しており、乳房切除に伴う人工乳房や補正パットも対象にしている。

**答**

若年年代からがん検診を定期的に受診していただくことが重要で、

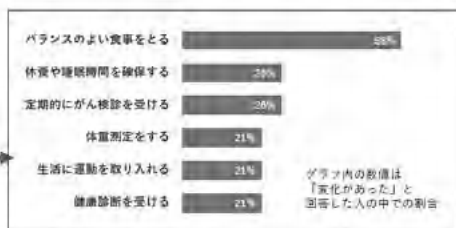
**問** 日本人ががんと診断される確率は2人に一人と言われている。そして女性特有の乳がんは4位に入っている。早期発見、早期治療のためにどのような対策をしているのか伺う。

受診者アンケート結果

Q. セット検診を受けたことで「健康づくりの意識」に変化はありましたか？



Q. どんなことに変化がありましたか？（複数回答可）



**答** 昨年度と同様、シエボイガン市と打合せをしてきたが、6月に入り準備が整わないと連絡があったため、実現可能案を探りホームステイをしない行程となった。次年度については、ホームステイを含めた日程で、ジエボイガン市を第1候補に海外派遣事業を実施する方向で検討している。

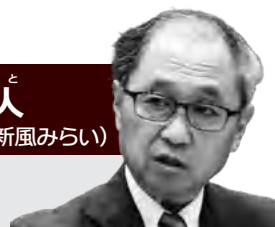
質問項目▶ 人口戦略 風水害の対応



録画映像

## 人口減対策の成果は

ふじいひでと  
藤井秀人  
(新風みらい)



答弁 20市中、人口減少率が2番目に低い

**答** 市管理は3本、県が8本、国が2本ある。市管理の河川のパトロール

**問** 市内に流れる河川は市・県・国別にどのくらいあるのか。今後の河川の水害対策について伺う。公共施設の樹木が台風などで倒木の恐れもあり点検などはどのように行っているのか。

### 今後の風水害の対策は

**答** 燕市では総合計画に3つの人口増戦略を掲げ、全国に先駆けて人口減少対策に取り組んできた。ライフステージに応じた切れ目のない様々な子育て支援策や移住支援施策を展開してきた。住宅の取得費用や賃貸物件の家賃補助などが功を奏し、転入者数の増加につながった。

**問** 人口減対策を実施することで人口減のスピードを鈍化させてきたが、今までの施策で何が効果的だったのか。また、移住者の増加数は直近でどう推移しているのか。

は月1回実施している。公共施設では造園業者に樹木の管理を委託しており、危険な状態にならないよう日頃から管理点検に努めている。



樹木におおわれた河川

質問項目▶ 下水道普及率 農業問題



録画映像

## 下水道の普及率向上へ努力を

つちだ のぼる  
土田 昇  
(日本共産党議員団)



答弁 28市町中25位で普及向上に努力する

**問** 現在の燕地区・吉田地区・分水地区における面工事終了後の普及率はいかがか伺う。

**答** 今後の下水道整備は、令和10年度の概成に向けて整備を推進し、その後、令和11年度以降については全体としての普及率向上につなげる努力をする。さらに個別処理区域における合併処理浄化槽の設置や入替えなどの支援策を強化していく必要があると考えている。

**問** 今後の普及率向上の見通しについてどのように考えているのか伺う。

**答** 平成30年度に燕市汚水処理施設整備構想を策定した。公共下水道で整備する集合処理区域と合併処理浄化槽で整備する個別処理区域に分類して、まず下水道は未普及地域の早期解決を図っていくと進めてきた。

**問** 下水道問題については過去にいろいろと普及向上に向けて発言をしてきた。今後の普及率向上に向けての考えを伺う。

**答** 燕地区では62・6%、吉田地区が44・4%、分水地区が45・7%となっている。



令和10年度に向けて下水道整備が進んでいる

質問項目▶ 学校施設整備 長善館



録画映像

## グラウンド中長期整備計画を

おかやまひでよし  
岡山秀義  
(創成)



答弁 新市長と相談し計画策定を検討していく

**困る人の役に立つ人材を**  
長善館の志である「世の中の役に立つ、

**長善館の心は良寛さんの心**

**答** 計画の策定には利用頻度や安全性、地域利用の有無なども含め新市長と相談しながら検討していく。

**問** 計画的な維持管理が求められる中で、グラウンド整備は突発的な修繕にとどまり改善はされていないと考える。中長期整備計画を策定すべきと考えるが。

**答** 児童生徒が安心して利用できるような整備を望む。

**問** 市内小中学校においてグラウンドは、体育の授業や部活動、学校行事に欠かせない重要な施設である。現場からは老朽化による凸凹の発生、雨天時の水はけの悪さによる長期間の使用不能など多くの課題が寄せられている。授業や練習が制限される学校もあり、学習活動に大きな支障を与えているのが現状である。児童生徒が安心して利用できるような整備を望む。



改善の要望がある学校は6校。児童生徒が安全に活動できるよう早急な対応が必要である

**問** いじめの問題なども鑑みて、燕の子供たちに勉強だけでなく、人を思いやる優しい心を育てる取り組みが必要と考えるが。

**答** つばめ長善プロジェクトや長善タイムを利用し、いつの時代でも大切な資質を一層伸ばしていく。

**育てる」は現在の教育方針の根幹そのものである。**





質問項目▶ フェニックスクーポン 道の駅国上



録画映像

## クーポン発行の経緯を伺う

こばやしあきみつ  
小林秋光

(創成)



答弁 市民生活や地域経済を守るために

**問** 利用期限の周知方法について伺う。

**答** 「広報つばめ」8月号及び市の公式LINEや市のホームページなどでお知らせしている。そ

**問** クーポン発行に至った経緯について伺う。

**答** さきの6月定例会で説明したとおり、エネルギー、食料品価格等の物価高騰による市民や市内店舗への影響が長期化する中、市民生活や経済活動を下支えることを目的に発行することとした。また、予算額は事業費1億2607万2000円の財源として、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金9881万9000円を充てており、これに加えて一般財源275万3000円を投じて実施することとした。

**物価高騰が市民生活や地域経済に大きな影響を及ぼす中、迅速な判断により、臨時交付金を活用した「フェニックスクーポン」第7弾が発行された。**

の上で使用期間が終了する1か月前の12月に再度クーポンの使い忘れ等がないように、公式LINEやホームページなどでお知らせしていく。

【サンプル】  
燕応援  
フェニックスクーポン券  
第7弾  
**500円割引**  
有効期限：令和7年12月31日まで

- お会計1,000円（税込）につき、1枚使用可能
- 登録店舗でのみ使用可能、本券をコピーしての使用不可

フェニックス  
クーポン券  
取扱店舗一覧12月31日までの有効期限内に  
しっかり活用しましょう

質問項目▶ 大河津分水路工事の残土利用 国上地区の林道 旧可動堰 子育て支援



録画映像

## 早向線、早向川整備について

さいとうのぶゆき  
齋藤信行

(創成)



答弁 大河津分水路の残土利用で観光道路整備

**問** 早向線の道路脇にゴミの不法投棄がある。大河津分水路の残土利用で観光道路として整備できないか。また、大雨などで岩や土砂が流れる早向川と早向線を一体的な整備ができないか伺う。

**答** 現地の状況は、国上地区から長岡市方面に向かい左側に民地山林、右側道路沿いに県管理の1級河川早向川がある。長岡市管理道路は狭い曲線区間が連続し、終点部には民家があることから道路拡幅整備は困難である。観光道路については、関係部局と連携し研究したいと考える。残土利用については、信濃川河川事務所に情報提供したい。早向川の整備に関しては、早向川は国上地区の山間部から大河津分水路に流れる1級河川であり、新潟県が管理している。総延長2.2キロメートルのうち、中流部の区間で護岸が未整備状態にあり、雑木が繁茂している状況である。県へ早向川の護岸整備や雑木伐採について要望してい

るが、実施には至っていないことから、今後引き続き河川の堆積物除去等を含めた河川整備の要望を続けていく。

大河津分水路工事の残土の  
利用で環境整備を

質問項目▶ 定額減税補足給付金制度 国民健康保険制度



録画映像

## 国保税の負担軽減を

 みやじとしひろ  
**宮路敏裕**  
 (日本共産党議員団)

 答弁 **全国市長会を通じ国へ要望していく**

**答** 「国保税の負担を協会けんぽ並みに」と求める請願が全国の県や市

が認識を伺う。  
 減が求められるのではない

**問** 国保加入世帯は高齢者、低所得者などで構成され、協会けんぽなどと比較して2倍近い保険税の負担を強いられる。全国知事会や市長会は国に対し「1兆円の公費投入で負担軽減を」と繰り返し提言している。物価高、自営業のインボイス制度など国保加入者を取り巻く環境は厳しい折、燕市の国保税負担軽減が求められるのではないかと認識を伺う。

**答** 滞納世帯が医療費の一時払いが困難な場合の措置について承知している。国、県から通知が届いたら、滞納者に催告書を送付する際にお知らせを同封し、来庁された方には説明して周知を図る。

**問** 政府は国保税滞納世帯が受診時の会計で、10割支払いが困難だと申し出れば、市の判断で3割支払いとする措置を閣議決定しているが、周知はどう図るのか。

町村から提出されていること。全国知事会、全国市長会では国保の負担軽減の提言を行っている。その上で当市は令和4年度に税率引下げを実施。また、未就学児の均等割5割軽減を行っている。市としては負担軽減措置と減収分の財政支援が合わせて必要であり、市長会を通じ国に要望していく。

### 国民健康保険制度等の改善強化に関する提言

国民健康保険制度及び後期高齢者医療制度の安定的で持続可能な運営を目的として、国は、次の事項について積極的な措置を講じられたい。

1. 医療保険制度改革について  
 (1) 将来にわたり安定的で持続可能な制度とするため、すべての国民を対象とする医療保険制度の一本化に向け、抜本改革を実施すること。  
 また、少子高齢化等の社会環境を踏まえ、今後の医療保険制度の存続について、国民への丁寧な説明を行うこと。  
 (2) 被用者保険の適用拡大は、人口減少に伴い被保険者が減少している国民健康保険において一定の所得を有する生産年齢人口層の離脱が進み、負担の増える構造的な課題を深刻化させるおそれがあることから、その解消に当たっては、将来を見据えた国保制度や支援等についても併せて十分

全国市長会の「国民健康保険提言」文一部抜粋

質問項目▶ 児童の熱中症対策 信号機設置 公共下水道污水管工事入札



録画映像

## 30分以上歩く児童もいる

 タナカ・キン  
 (市民クラブ)

 答弁 **冷凍庫を導入する方向で検討していく**

**答** 各学校では日傘等も含め、登下校時にお

**問** 最近は冷却グッズを使用する児童もいるらしいが。

**答** 学校が指導する登下校時における熱中症対策について。  
 できる限り複数で登下校し、①必要に応じて日陰などで休む、②水分を補給する、③異変が生じた際は近隣住民に助けを求める。などの指導を行っている。

**問** 学校が指導する登下校時における熱中症対策について。

**答** 今年の暑かった。このような暑さがこれからも続くと言われている。また、今の子供は昔よりも熱中症に罹りやすく、理由として汗をかけない児童が増えているとのことである。これは汗腺が未熟で体温調節の機能が十分に発達しておらず、また、背が低い地面からの輻射熱の影響を強く受けるからである。登下校時の熱中症対策については前向きに検討する必要がある。



燕市にも登校時に「ネッククーラー」を使用している児童もいる

**問** 小学校に冷凍庫を設置して、冷却グッズを冷やしたいと思うが。

**答** 冷凍庫の導入は既に取り組んでいる自治体もある。市教育委員会としては、まず試験的・モデル的に導入していく方向で検討していきたい。



## 新しい市議会議員を 紹介します

10月19日に投開票された市議会議員補欠選挙で、山崎光男氏が当選されました。



山崎光男 議員（燕市米納津）

燕市民一人ひとりの声にしっかりと耳を傾け、市・行政に届けてまいります。  
これからの議員活動に精いっぱい邁進いたします。



## ようこそ燕市議会へ！ 分水高校生が議場を見学

分水高校の1年生が、行政の取り組みや地方創生への理解を深めるとともに、課題発見能力や問題解決力の向上のため市役所を訪問し、その一環として議場を見学しました。

議場では、議員席や当局席に座り模擬議会を体験してもらいました。

- ①議会広報等特別委員会の委員から、議会について説明。生徒の皆さんは耳を傾けて聴いていました。



- ②実際に議場へ移動し、「模擬議会」を体験です。



- ③模擬議会では、「選挙権を18歳から16歳とする条例案」について考えてもらい、電子採決も体験。議会の仕組みや議員の役割を学んでもらいました。

普段はなかなか入ることができない議場ですが、市議会を身近に感じる事ができたでしょうか？  
貴重な体験になったことと思います。議場の見学は議会事務局(0256-77-8341)までお問い合わせください。

あなたも議場を見学してみませんか？



傍聴の  
ご案内は  
こちら



議会が **もっと** 近くなる

# 市民の声

第2弾

## こども食堂

燕市の「こども食堂」を紹介します！

吉田地区  
**吉田えん食堂**  
(吉田ふれあいセンター)



今年の7月から吉田ふれあいセンターをお借りし「吉田えん食堂」がスタートしました。

親子だけでなく、子どもたちだけでも来てくれて、みんなで楽しくおしゃべりして、お弁当やお菓子を食べている様子を見るのはうれしいです。

市の支援には感謝しています。今後はもっと多くの人に知ってもらい、子どもたちが安心して楽しめる居場所にしていきたいです。



学生ボランティア **矢澤 聖也さん**

「議会だより」は読んでいなかったのですが、この取材をきっかけに読んでみたいと思います。

### From editor

編・集・を・終・え・て

今号は「新燕市長」が誕生しての第一号である。鈴木市長には15年半、本当にお疲れさまでした。私たち議員は、新市長とともに燕市のさらなる発展を目指して頑張ります。そして、議会報が市民の皆さんから「待っていたよ」と声をかけてもらえるよう編集委員としても向上していけたらと…頑張ります。(タナカ・キン)

議会にみんなの声を！ 1分アンケート実施中。  
たくさんの声、お待ちしております！



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。

UD  
ユニバーサル  
デザイン  
Font



分水地区  
**分水きずな食堂**  
(浄土真宗本願寺派 勝敬寺)

様々な世代の方々が集まる交流の場として、令和6年に地域食堂を立ち上げました。地域の皆さんや分水高校ボランティア部の協力で支援が広がっています。お弁当を喜んでもらえることはもちろんですが、ボランティアの皆さんが生き生きと活動している姿を見ると、本当にうれしくなります。

今後は、地域の皆さんと一緒に弁当を食べながらおしゃべりをする機会を増やして、さらに地域のつながりを深め、皆さんときずなを結んでいけたらいいと思っています。

代表者 **鈴木 智隆さん**



燕地区  
**おたがいさま食堂**  
(真宗大谷派重蓮寺)

子育てサロンの仲間たちと子ども食堂を始めたいと思い、平成31年1月5日にオープンしました。食器類は市内の企業から100人分を寄附していただき、現在でも使っています。

令和3年、コロナ禍で自分たちは何ができるかを考え、対象を「生活に困窮する方」や「ひとり親家庭の親子」にし、お弁当を80個手作りし、生活保護世帯には民生委員さんが配食を担っています。

今も毎月1回土曜日に実施し、部活や家から出られない中高生にも配ることができています。約15人のボランティアさんが大きな存在で、高齢の方はこの活動を楽しみに頑張っているみたいです。

これまで市民の方々や行政からも大きな応援をいただきました。心から感謝しています。



代表者 **関崎 智弥さん**

### Cover story

今・号・の・表・紙

今回の表紙は「ふれあいステーション白山町」を利用されている方の貼り絵の作品です。職員が下絵を担当して、70代の男性が中心となり他に3人(70～80代)が協力して製作したとのことです。皆さんのチームワークがいいですね。



議会だよりは年4回(2月1日・5月1日・8月1日・11月1日)発行。各戸配布のほか、議会ホームページやスマートフォンアプリ「マチイロ」からもご覧いただけます。



「マチイロ」のダウンロードはこちらから